

# Catherine Memmi

カトリーヌ・メミ



シンメトリーに施した美しさもカトリーヌ・メミの特徴。このダイニングもその典型。海辺の家のイメージに通じる“白”で奥事にまとめた室内ですが、古びたフローリング材や、ナイジェリアで見つけたという彫刻の彫刻キートムなどから、歴史を感じさせる温かみも、テーブル上のセンターピースが定めてはくグリーンのおしゃれなのも、メミスタイルらしい

64-27

Celebrity  
“星の人の”  
Deco  
アパレル・空間にふさわしい

Photos: YUKI ONO  
Coordination: AYUMI SHIMODA  
Direction: TOMOKI KEGAN

噂のセレブリティ・デコ



自然のなかにある色、素材、ディテール…  
人の心を癒す、静けさと温かさに満ちた部屋

### ニューミニマル리즘の 魅力に満ちた別荘

モダンでシンプル、直線的なライン  
だけだと柔らかく、モノトーンでも優し  
くエレガント、簡潔なのにラグジュア  
リー、装飾的ではなくても女性的に  
相反する美しさを併せ持つ、カトリ  
ヌ・メミのインテリア・スタイル。彼女  
の別荘もまた、その魅力に満ち溢れ  
ています。

パリの人々が週末やヴァカンスを過  
ごす伝統的な、カンパニー・ノルマン  
ディ地方。映画祭などでも知られる  
華やかなドゥヴィルに隣接した美しい  
浜辺の街に、メミ家の別荘がありま  
す。海を見渡せる高台に建つ、3階建  
のヴィラ・アングロ・ノルマンディは、  
まるで映画のワンシーンのような佇  
まい。カトリヌはこの別荘を、N.Y.  
の別荘地であるハンプトンをイメージ  
して整えました。室内は白とグレー  
の基調色で統一されたシリアな空間。  
家の外と中が違いすぎないように人  
工的な色合いは避け、自然とのハーモ  
ニーを大切に。空や海の色が時間の  
経過と共に変わっていくような、微  
妙な色のニュアンスを追求しています。  
「暮らしのなかでインテリアはとて  
も大切なもの。人それぞれだと思っ  
ますが、安らかな気持ちで考え事  
をしたり、ゆつくりと時間を過ごすに  
は、過度にデコラティブでないほうが  
良いと思います」。そんなカトリヌ  
の哲学は、彼女がデザインする家具  
のコンセプトとも共通。この別荘で  
も、自身のブランドの家具がしっくり  
と溶け込んでいます。

「どこよりも寛げる場所」というこ  
の別荘は、まさに、カトリヌ・メミ・ス  
タイル、そのものといえそうです。



▼こちらもシンメトリーを意識したリビングルーム。厳格さや機能的なイメージというより、心の平穏を象徴したような付まいです。センターテーブル上のオブジェも何気なく置かれているようにして、神々の石庭のごとく必然的にその場所に据えられているという存在感が、リラックスと緊張感、ここでも相反する美意識が空間を支配しています



▲リビングルームの意匠には、デイベッドにもなりそうな居心地の良いコーナーが、カンパニー風なソファの素材はコットンを選択したそう。寝がのエリアも心が落ちるお気に入りの場所のせとつ、その上には、テーブル上の石と同じ「美しい石」をモチーフにした絵画が、スモーキーなトーンも室内とマッチ

